

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場会社名 株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス 上場取引所 大  
 コード番号 6249 URL http://www.gamecard-joyco.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 石橋 保彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 堀 幹千代 (TEL) 03-5214-4777  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日 平成24年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	20,103	△1.4	2,115	△15.8	2,117	△16.2	1,311	△59.9
24年3月期第2四半期	20,399	—	2,512	—	2,525	—	3,274	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,284百万円(△60.7%) 24年3月期第2四半期 3,270百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	91.95	—
24年3月期第2四半期	229.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	65,142	41,885	64.3
24年3月期	65,983	41,101	62.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 41,885百万円 24年3月期 41,101百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
25年3月期	—	30.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	△8.2	2,300	△48.4	2,300	△49.4	1,400	△69.4	98.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料の4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期2Q	14,263,000株	24年3月期	14,263,000株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	121株	24年3月期	78株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期2Q	14,262,886株	24年3月期2Q	14,262,954株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点におきまして、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・当社は、平成24年11月29日(木)に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定であります。この説明会で配布する資料、動画につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、震災復興需要や企業設備投資の復調等により景気の底堅さが見られるものの、欧州の財政金融危機や新興国の景気減速等による世界景気の下振れ懸念、更には電力料金の値上げ・消費税増税をめぐる動向等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが事業を展開しております遊技業界においては、パチスロ人気は引き続き好調に推移しておりますが、低玉貸し営業の普及による売上高の低迷や、4円パチンコの遊技人口の減少傾向により、パチンコホールの経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、堅調な人気に下支えされたパチスロ機の入替投資をはじめ、更なる省力化・店内環境の改善・遊技ファンの利便性向上に向けた「各台計数システム」の導入等、収益力・集客力の向上に貢献し得る商品・サービスへの積極的な投資が続き、競合各社による競争は更に熾烈なものとなっております。

当社グループは、全力をあげて販売活動を行った結果、日本ゲームカード株式会社の主力商品であり、市場から高い評価を受けております「B∞LEX（ビーレックス）」、特にパチンコ向けカードユニットの各台計数タイプやパチスロ向けメダル貸機の販売が引き続き堅調に推移し、機器売上高、カード収入高が当初計画を上回りました。また、当初計画していた開発投資の一部が第3四半期以降にずれ込んだことから、当第2四半期連結累計期間の研究開発費が当初計画を下回ったことにより、利益面では当初計画を大きく上回ることになりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間における売上高は20,103百万円（前年同四半期比1.4%減）、営業利益は2,115百万円（同15.8%減）、経常利益は2,117百万円（同16.2%減）、四半期純利益は1,311百万円（同59.9%減）となりました。

なお、前第2四半期連結累計期間の四半期純利益には、当社設立による経営統合に伴う負ののれん発生益1,855百万円（特別利益）が含まれております。

販売品目別の業績概況は、次のとおりであります。

機器売上高は、11,340百万円（前年同四半期比2.9%減）となりました。

カード収入高は、2,829百万円（同5.3%増）となりました。

システム使用料収入は、5,709百万円（同1.6%減）となりました。

その他の収入は、224百万円（同3.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は65,142百万円となり、前連結会計年度末と比較し840百万円減少いたしました。

これは主に、現金及び預金が182百万円、有価証券が498百万円、商品及び製品が556百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が1,277百万円、無形固定資産が683百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は23,256百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,625百万円減少いたしました。

これは主に、支払手形及び買掛金が702百万円、カード未精算勘定が296百万円、流動負債のその他(主に未払金)が550百万円、リース債務が230百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は41,885百万円となり、前連結会計年度末と比較し784百万円増加いたしました。

主な増加要因は、利益剰余金812百万円の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年10月18日に公表いたしました通期の連結業績予想につきましては、現時点において変更しておりません。今後、修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,849	13,032
受取手形及び売掛金	5,850	4,573
営業未収入金	1,613	1,329
リース投資資産	7,421	7,717
有価証券	11,999	12,498
発行保証金信託	5,003	5,141
商品及び製品	4,532	5,088
原材料及び貯蔵品	730	899
その他	1,075	957
貸倒引当金	△21	△18
流動資産合計	51,055	51,220
固定資産		
有形固定資産	2,369	2,131
無形固定資産		
のれん	2,038	1,842
その他	2,598	2,110
無形固定資産合計	4,636	3,952
投資その他の資産		
その他	8,297	8,201
貸倒引当金	△375	△363
投資その他の資産合計	7,921	7,837
固定資産合計	14,928	13,922
資産合計	65,983	65,142
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,423	3,720
営業未払金	45	43
未払法人税等	703	826
引当金	342	394
カード未精算勘定	3,308	3,011
その他	5,081	4,530
流動負債合計	13,905	12,527
固定負債		
引当金	385	408
リース債務	7,166	6,935
その他	3,425	3,384
固定負債合計	10,977	10,728
負債合計	24,882	23,256

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,500	5,500
資本剰余金	5,122	5,122
利益剰余金	30,427	31,240
自己株式	△0	△0
株主資本合計	41,050	41,862
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50	23
その他の包括利益累計額合計	50	23
純資産合計	41,101	41,885
負債純資産合計	65,983	65,142

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	20,399	20,103
売上原価	14,014	13,724
売上総利益	6,384	6,379
販売費及び一般管理費	3,871	4,264
営業利益	2,512	2,115
営業外収益		
受取利息	21	27
受取配当金	7	7
貸倒引当金戻入額	32	18
その他	53	32
営業外収益合計	114	85
営業外費用		
支払利息	58	49
支払保証料	26	24
その他	16	9
営業外費用合計	101	83
経常利益	2,525	2,117
特別利益		
負ののれん発生益	1,855	—
災害損失引当金戻入額	103	—
特別利益合計	1,958	—
特別損失		
災害による損失	36	—
会員権評価損	—	4
その他	9	—
特別損失合計	45	4
税金等調整前四半期純利益	4,439	2,112
法人税等	1,165	801
少数株主損益調整前四半期純利益	3,274	1,311
四半期純利益	3,274	1,311

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,274	1,311
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	△27
その他の包括利益合計	△3	△27
四半期包括利益	3,270	1,284
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,270	1,284

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。